

平成30年5月銚子市教育委員会定例会議事録

1 日 時

平成30年5月29日(火)

午後3時00分 開 会 午後3時29分 閉 会

2 場 所

銚子市役所 3階庁議室

3 出席委員

教育長	石川 善 昭
委 員	八角 憲 男
委 員	鈴木 猛 志
委 員	大八木 鷹 次
委 員	伊 藤 晴 美

4 出席職員

学校教育課長	北村 卓	社会教育課長	柴 紀充
銚子市立銚子高等学校長	伊藤 政利	学校教育課主幹(教育総務室長)	佐久間洋子
社会教育課主幹(生涯学習室長兼文化会館長)	春山 敏郎	学校教育室長	井上 新治
学校給食センター所長	菅谷浩三郎	指導室長(兼小児言語指導センター所長)	高野美樹子
青少年指導センター所長	網中 昭仁	市民センター所長	篠塚 信次
公正図書館長	山谷憲一郎	スポーツ振興室長(兼体育館長)	飯笹 博充
文化財・ジオパーク室長	小川 正俊	銚子高等学校事務長	高森 良文

5 議題等

議案第13号 平成30年度銚子市一般会計(教育費)補正予算要求について
議案第14号 海匠採択地区協議会の委員の選任に係る承認について

6 議事の内容

【教育長】 開会宣言 午後3時00分

ただいまより、平成30年5月銚子市教育委員会定例会を開会いたします。

では、直ちに本日の会議を開きます。

はじめに、議事録の承認についてお諮りいたします。

4月27日に開催いたしました平成30年4月教育委員会定例会の議事録を事前にお配りしておりますが、よろしければ承認したいと思います。ご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

【教育長】

ご異議ないものと認めますので、当該議事録について承認いたします。

【教育長】

次に教育委員会に関する報告をいたします。

【教育長】

(別添資料により報告)

【教育長】

その他、教育委員より報告することがございましたら、お願いします。

【教育長】

それでは、議事に入ります。

日程第1 議事録署名委員の指名を行います。

議事録署名委員は、八角委員、鈴木委員を指名します。

【教育長】

続きまして、日程第2 議案第13号を議題といたします。

議案を職員に朗読させます。

(職員朗読)

【教育長】

所管課長の提案理由の説明を求めます。

【社会教育課長】

議案第13号「平成30年度銚子市一般会計（教育費）補正予算要求」について、提案理由を説明します。別紙資料「平成30年6月補正予算総括表」をご覧ください。

これは、財政当局と協議した結果、このような要求内容になったものです。1行目、中学校駅伝大会助成経費250万円の増額補正は、第70回の記念大会として実施する、中学校対抗銚子半島一周駅伝大会に対する補助金の増額分で、この補助金により、「女子の部」の創設と、男女とも1校2チームまでの出場を可能とするものです。2行目、文化資産活用経費36万円の増額補正は、平成30年3月策定の「銚子市歴史文化基本構想」に基づき、官民協働で文化財の保存と活用を図るために「銚子資産活用協議会」を設置し、文化庁の補助事業を活用しながら、地域振興や観光振興に取り組むための協議会への補助に係る経費を計上しようとするものです。3行目、日本遺産魅力発信推進経費30万円の増額補正は、「日本遺産北総四都市江戸紀行」を活かした魅力発信事業を実施している「銚子市日本遺産実行委員会」への補助に係る経費を計上しようとするものです。説明は以上です。よろしくご審議くださいますよう、お願いいたします。

【教育長】

以上で説明は終わりました。

これより質疑に入ります。質疑はございませんか。

【八角委員】

2行目について、銚子資産活用協議会の事業内容はどのようなものですか。

【文化財・ジオパーク室長】

銚子資産活用事業については、市内の市、県、国に指定されたもの以外のあらゆる

文化財を対象に、これを銚子の資産ととらえ、3つの事業を行っています。1つ目は情報発信事業としてホームページを整備していく事業、2つ目は人材育成事業として、文化財を観光素材として案内をするガイドを育成していく事業、3つ目は普及啓発事業として市外から来た方に、体験をしながら文化財に触れてもらう体験メニューを作っていく事業を行っています。

【八角委員】

現在銚子資産に位置付けられているものの一覧はありますか。

【文化財・ジオパーク室長】

銚子市歴史文化基本構想の中で、あらゆる資産の洗い出しを行っています。個人が自宅で保管している古文書等、まだ把握のできていないものもあります。

【鈴木委員】

財源のがんばれ銚子ふるさと応援基金とはどのようなものですか。

【スポーツ振興室長】

ふるさと納税、これは俗称でして、実際の事業名はがんばれ銚子ふるさと応援寄附といいます。その寄附で集まったお金を基金として積み立てたものです。

【伊藤委員】

駅伝大会について、女子の部を創設するというのは、これからずっと女子の部を続けるということでしょうか。

【スポーツ振興室長】

今回は70回の記念大会ということで女子の部を創設します。それで競技運営がうまくいけば、71回以降も継続したいと考えています。

【伊藤委員】

女子の部の創設してほしいという声があったということでしょうか。

【スポーツ振興室長】

ここ1、2年、駅伝大会への参加チームが減っていきまして、3年前は80チームを超えていましたが、2年前は66チーム、去年は43チームまで減少しています。原因は様々考えられますが、参加チームの確保のため、70回記念大会として、1校2チームのエントリーを認めることと、女子の部を創設することとしました。女子の部の創設については、駅伝の全国大会でも女子の部を行っていること、去年の駅伝大会の監督会議の際、女子の部を開催した場合に参加可能かアンケートを行ったところ、20チームほど参加可能が得られたこと、また、東葛では女子の駅伝が非常に盛んで、女子だけの駅伝チームを組んでいるところもあることから、参加チームの増加が見込めます。

【伊藤委員】

従来の男女混合のチームの部と、女子だけの部が開催されるということでしょうか。

【スポーツ振興室長】

そのとおりです。

【教育長】

ほかに質疑はございませんか。

ほかに質疑がないようですので、これをもって質疑を終結します。

これより討論に入ります。討論はございませんか。

【教育長】

討論なしと認めます。

これより採決をいたします。議案第13号について、原案のとおり決することに賛成の委員の挙手を求めます。

【全委員】 (挙手)

【教育長】

挙手全員であります。

よって、議案第13号は原案のとおり決しました。

【教育長】

続きまして日程第3 議案第14号を議題といたしますが委員の皆さんにお諮りします。議案第14号は教科書採択の案件で、公表前のため審議は非公開にし、公表が9月1日となっているため、議事録の公開は9月1日以降にいたしたいと思っておりますがいかがでしょうか。

(異議なしの声あり)

【教育長】

ご異議ないものと認めます。

よって議案第14号は非公開とし、議事録への記載はしないこととします。

この際、暫時休憩いたします。関係職員以外は退席をお願いします。

《 職 員 退 室 》

【教育長】

休憩に前に引続き、会議を開きます。

日程第3 議案第14号を議題といたします。

議案を職員に朗読させます。

(職 員 朗 読)

【教育長】

所管課長の提案理由の説明を求めます。

【学校教育課長】

議案第14号「海匝採択地区協議会の委員の選任」について説明申し上げます。協議会の委員につきましては、規約の第5条に規定されているとおり、3市教育委員会の教育長及び委員各1名、校長の代表者4名、教員の代表者1名、開かれた教科書採択の推進という観点から3市の保護者の代表者各1名となっております。銚子市教育委員会からは、規約第5条第1項第1号の規定により、石川教育長を、第2号の規定により、教育委員会を代表する八角教育長職務代理者に、協議会の委員をお願いするものでございます。また、その他の委員の選任につきましては、机上に御用意いたしました資料「海匝採択地区協議会規約の運営について」のうち第5条関係に基づき、校長の代表者として、東総校長会会長及び副会長2名、並びに千葉県教育研究会東総支会会長を、教員の代表として、千葉県教育研究会東総支会役員を、保護者の代表と

して3市のPTA連絡協議会会長を委員に選任するものでございます。なお、今回の議案につきましては、旭市が5月18日に、匝瑳市は5月28日に開かれた教育委員会会議において承認されております。以上で、議案第14号の説明を終わります。よろしくご審議のほどお願い申し上げます。

【教育長】

以上で説明は終わりました。

これより質疑に入ります。質疑はございませんか。

【教育長】

質疑なしと認めます。

【教育長】

これより採決をいたします。議案第14号について、原案のとおり決することに賛成の委員の挙手を求めます。

【全委員】 (挙手)

【教育長】

挙手全員であります。

よって、議案第14号は原案のとおり決しました。

この際、暫時休憩いたします。

《 職 員 再 入 室 》

【教育長】

休憩前に引続き、会議を開きます。

ただいまの議事の結果を申し上げます。

採決を行いまして、議案第14号は、原案のとおり決しました。

【教育長】 閉会宣言 午後3時29分

以上をもちまして、平成30年5月銚子市教育委員会定例会を閉会いたします。

銚子市教育委員会会議規則第18条第2項の規定により署名する。

平成30年 6月27日

署名委員 八角 憲 男

署名委員 鈴木 猛 志